



だいの風

日高市立武蔵台小中学校

令和5年7月13日 第7号

今年度のキーワード「対話・創造・挑戦」

学校教育目標

- 自立 かんがえる子・じょうぶな子
- 創造 かんどうする子
- 共生 なかよくする子



「修学旅行を終えて」

秋馬 信之

「学校生活の中で、一番印象に残っている学校行事は何ですか」と子どもたちに聞かけると、異口同音に「修学旅行」と答えてくれます。それぐらい、子どもたちにとって、非日常の体験を共有し、友人と寝食をともにした修学旅行は、思い出深い学校行事となって脳裏に焼き付き、思い出として残るものなのです。

6年生は6月27日(火)・28日(水)に鎌倉・横須賀方面へ行ってきました。校長として、初めての前期課程(小学校)の修学旅行。多少不安もありましたが、子どもたちの頑張りとたくさんの笑顔の間近で見ることができ、とつても幸せな2日間を過ごすことができました。特にしおり作りやレクの企画や集会の司会など、自分に与えられた一人一役を、責任をもって行っていったことに子どもたちと出会って僅か3か月ですが、大きな成長を感じることができました。



【大仏様の前で記念撮影】

6年生の皆さん、修学旅行の目的に「集団生活のルール・マナーを守ることや仲間と協力することの大切さを学ぶこと」とあります。多くの人は、この目的を理解し達成できたことと思います。皆さんは、あと9か月後には後期課程(中学生)の生徒となります。修学旅行はあくまでも通過点です。今回の取組を通じて学んだことや感じたことを日頃の学校生活に生かし、大きく成長することを期待しています。



【お昼のお弁当】



【クルーズ船で軍港めぐり】



【小町通りの班別行動】



【浜辺の散策】

9年生は、義務教育9年間における「旅行・集団宿泊的行事」の集大成として、7月5日(水)～7日(金)の2泊3日で奈良・京都方面へ行ってきました。今回の修学旅行は、『私服』で3日間全行程を過ごしてもよい」という、今までとは違う決まりがあります。修学旅行の日程は先生方が決めました。しかし、その他の班別行動の見学先や持ち物・服装等については、実行委員・学級委員が原案を考え、またアンケートなどを通じて学級の声の拾い上げたうえで、最終的には学級全体で協議し決めたと聞いています。まさに、自分たちの手で創りあげたものになっていました。子どもたちの行動を見てみると、5分前行動を心掛け、また、新幹線やバ



スの車内も楽しむときは楽しみ、話を聞くときはしっかりと聞き、メリハリがある立派な態度でした。

9年生の皆さん、私は引率責任者として3日間を共に過ごしました。皆さんが節度ある行動を心掛け、笑顔で楽しく過ごしていたことを目の当たりにできたことに、大きな喜びと皆さんの成長を感じています。私は今、「さすが武蔵台小中学校の最上級生だ」と声高に言いたい気持ちです。今後実施される体育祭（運動会）や音楽会においては、下級生の手本となり、学校全体をリードしてください。皆さんの活躍を期待しています。



【奈良の大仏様】



【天龍寺の庭園でVポーズ】



【新幹線車内の様子】



【東大寺の柱の穴くぐり】

6年生頑張っています！～縦割り清掃～



本校の子どもたちは、清掃活動を頑張ります。私は、清掃中に校舎内を回り、子どもたちの清掃の様子を見ていますが、6年生が下級生の面倒を見ながら一緒に掃除をしている姿いつも感心しています。本当に心優しく頼れるお兄さんお姉さんです。後期課程（中学生）の掃除振りも立派です。主体的に動き、しっかりと活動をしているので、安心して任せられます。大掃除週助が始まりました。今まで以上に細かなところに気を配り掃除をしていきましょう。



本庄市教育委員会が本校の教育活動を視察に来られました



7月6日（木）本庄市教育委員会事務局の方が、義務教育学校である本校の教育活動について視察に来られました。視察の目的は、本校の特色ある教育活動を参考にし、本庄市においても小中一貫教育を推進していくためです。

私は修学旅行中で不在でしたが、荒川教頭と澤田教頭に異年齢の交流活動や日課表等の説明をしてもらい、その後、授業の様子を見ていただきました。視察に訪れた本庄市教育委員会事務局の方は、前期課程（小学生）と後期課程（中学生）の児童生徒が違和感なく生活していることに感心していたそうです。

5月に志木市教育委員会が視察に来られ、今回の視察受け入れが2回目となります。今後も本校に視察に来られる教育委員会や学校等があるかと思いますが、学校や子どもたちの様子をPRしていきます。

